

名前

終助詞					
よ	(ぜ　ぞ)	や	(な　な　あ)	な	か
感動 念押し 呼びかけ	感動 念押し	感動 念押し 言い放す 呼びかけ	感動	禁止 命令 念押し	疑問 質問 反語 感動 勧誘・依頼
今日の空、とてもきれいだよ。 約束したら覚えておくんだよ。 太郎よ、君の夢は何かな。	この景色、すばらしいぜ。 この景色、すばらしいぞ。 明日は大事な試合だぜ。 明日は大事な試合だぞ。	この勝負、みんなで頑張ろうや。 負けてもいいや。 太郎や、そろそろ帰っておいで。	あの空の色、ほんとうにきれいだったな。 あの空の色、ほんとうにきれいだったなあ。	今日はしつかり寝な。 今度こそ忘れ物はないな。 そこに入るな。	あれは夢だったのだろうか。 この文は君が書いたのか。 今さら君が謝って、何になるだろうか。 （「謝っても何にもならない」の意味） なんと美しい風景か。 ちよつと手伝ってくれないか。

終助詞
文や句の最後に付いて、話し手の気持ちや態度を表す助詞。

※ 副助詞の分け方はテキストによって異なります。

終助詞						
かしら	こと	さ	(ね　ね　え)	わ	の	とも
願望 感動 質問 疑問	感動	言いつ放す 質問	念押し 感動	感動 念押し	軽い断定 命令 質問 疑問	強調
いつか、世界中を旅してまわることもできるかしら。	まあ、見事に咲いたこと。	僕が悪いつて、いつの話さ。	いやさ、最初から気づいてたさ。 どう思われたつてかまわないさ。 明日、忘れないでねえ。	君は学校に行くといいわ。 それはとてもすばらしいわ。 今日は外に出たくないわ。 今日は話を聞くの、いいね。	あの悲鳴は何だったの。 君はどうして泣いてるの。 今は話を聞くの、いいね。 今日は外に出たくないの。	どんな難題でも、やってみせるとも。